

和光市・朝霞市 報道発表資料 平成30年6月14日

タイトル	ごみ焼却処理施設について
------	--------------

いつ 実施日時・工期	平成30年6月から
どこで 会場・開催地等	
だれが 主催者・関係者	和光市長 松本 武洋 朝霞市長 富岡 勝則
なにを 事業内容など	ごみ焼却処理施設の広域化について 和光市と朝霞市で広域処理施設建設のための協議を開始する。
なぜ 目的・理由	<p>和光市清掃センターは、竣工後28年を経過した施設であり、現状、法定検査である精密機能検査の結果を踏まえながら適切な修繕等により当該施設の延命化に努めております。しかしながら、現有施設での延命化が可能な期間は10年程度であることから、施設を建て替える方向で検討している。</p> <p>朝霞市クリーンセンターは、竣工後24年を経過した施設で、ごみ焼却処理施設の更新について整備基本計画を作成したが、3年程度着工時期を延期していた。</p>
どうした 経緯・経過	ごみ処理広域化については、埼玉県が示している「ごみ処理広域化計画」において一般廃棄物の広域処理を推進していることから、広域による運営のメリット等をふまえ、以前から

	<p>検討して来たところでは、このたび、和光市で新施設のための用地取得の意向を示したところ、和光市と朝霞市との2市で広域処理施設の建設に向けての検討をしていく段階となった。</p>
金 額	
そ の 他	
<p>問い合わせ先 担 当 課</p>	<p>課 名 和光市市民環境部資源リサイクル課 氏 名 課長 福島 達也 電 話 048-464-5300 課 名 朝霞市市民環境部資源リサイクル課 氏 名 課長 紺清 公介 電 話 048-456-1593</p>